第13期第5回 長野市緑を豊かにする委員会 会議録

開催日時	令和3年7月26日(月) 午後1時30分から
開催場所	長野市役所第一庁舎4階 141会議室
委員出席者	委員13名(欠席1名)
傍聴者	報道機関3名
事務局出席者	都市整備部長他公園緑地課職員11名
公開・非公開	公開
次第	<p>会議次第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長挨拶 3 長野市あいさつ 4 委員紹介・事務局職員紹介 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> 1) 城山公園の都市計画変更及び再整備協議会(仮称)について 6 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 城山公園ふれあいの森ゾーン再整備について 2) 茶臼山動物園再整備の実施状況について 3) ながの花と緑大賞2021審査結果について 4) 保存樹木の指定解除報告 7 その他 8 閉会

議事

【要旨】

1) 城山公園の都市計画変更及び再整備協議会（仮称）について
資料に基づき、事務局説明

(委員) 第1種住居地域、第2種住居地域がこの中に増えた目的、狙いについて教えてください。

(事務局) 交流の丘ゾーンはサウンディング型市場調査をしたところ、民間活力による観光交流や飲食を目的とした施設の導入が可能だということで、今後、誘致していくためには第1種住居地域にしておく必要があります。また、ふれあいの森ゾーンは、少年科学センターを「(仮称) ながのこども館」に整備するにあたり、現時点では既存不適切な建物であることと、今後、学ぶために展示物を見る施設から遊ぶ施設へと変わることから第2種住居地域にする必要があります。

(委員) 用途地域変更の話で、図の中にある「交流の丘」は第1種住居地域に変わりますが、都市計画決定の区域から少しはみ出している第1種低層住居専用地域の部分も一緒に変えて大丈夫でしょうか。

(事務局) 都市計画審議会の事務局との話し合いで、この部分を一部残すよりも連続性を考慮して一緒に変更するということになりました。公園外になってしまいますが、担当と話し合った結果です。

(委員) 県内の事例を見ると、第一種低層からこんなにも緩和する事例はない。5ランクも変更する形になるが、これは建物を建てる上でやむを得ないのか。用途を変わせる地区計画とかを検討されましたか。

(事務局) 一般の住宅を対象としているわけではなくあくまでも公園の中ですので、対象としているものが再整備基本構想やサウンディングで何となく見えてきているものに対して今回、変更するということと、少年科学センターの現

状に合わせたということです。

(委員) 都市公園の区域の中がほとんどなので住宅が建てられないという担保があるのでしょうか、ランクがかなり変わるようなパターンは見たことがない。他の手法が検討できる余地があるのか今後、県と打ち合わせさせていただきたいと思います。

(議長) サウンディングをやった結果が出て、場所が決まり明確に何をやるかが決まればまた、違うかもしれないが、今後、民間活用を入れた時に条件が不利にならないように今回用途変更するというふうに理解してよろしいか。

(事務局) はい、結構です。

(議長) 基本構想は、流動的でありおおまかな方針は決まっているが具体的にどうしていくか明確ではない部分が多いので、引き続き再整備協議会の場で意見を聞きながら進めていただきたいと思います。

(議長) それでは「城山公園の都市計画変更」について、承認をいただきたいと思います。承認頂いた後は、都市計画審議会にかけられるということですが、承認頂ける方は挙手願います。ありがとうございます。賛成多数ということで承認させていただきます。

2番目の「城山公園再整備協議会（仮称）」について、今後、研究し立ち上げていくということなので本日は具体的なご意見はいただきませんが、協議会設立をご了承いただける方は挙手願います。ありがとうございます。全員承認です。

6 報告事項

資料に基づき事務局より説明

8 閉会（都市整備部平澤技幹）